

「つくし野から成瀬を経て玉川学園までの歴史散歩」ということで歩きましたが、昼食後天候急変ゴロゴロピカピカ、成瀬台ポプラが丘から急いでバスで帰ってきました。

「杉山神社に合祀されている謎の三島神社はどこにあったのか?」、「400年以上の前のつくし野（小川村）はどうだったのか?」という想いを馳せ、いろいろ興味深いことが分かりました。杉山神社、なずな原、堂之坂公苑、恩田川、成瀬城址、東雲寺などを訪ね、遠く奈良、平安から現在までの小川と成瀬の昔を探り、自分はここで生きているという実感をつかめたのではないのでしょうか。お昼は鳥取美人女将の店、大山鶏炭火焼き“くら吉（よし）”で乾杯!・・・よかったですね。成瀬尾根では「キンラン」が咲いていた。かしの木山自然公園から玉川学園には行けませんでした。また次の機会にご案内させていただきたいと思います。



つくし野杉山神社にて



成瀬尾根を登る



キンランの花

しあわせの丘から箱根、大山、富士、丹沢、南アルプス、奥多摩、奥武蔵、足元は町田を展望?